
赤 潮 注 意 報

鹿児島県水産技術開発センター
平成 18 年 9 月 7 日

八 代 海 No.3

[1] 9月6日の調査結果

(1) 赤潮生物の出現状況

長島町(旧東町)脇崎沖, 獅子島幣串沖, 桂島東・西沖において, コクロデ ィウム ホ リリコ デ スを最高4細胞/ml確認しました。(同日に熊本県水産研究センター, 天草市水産研究センターが行った調査でも獅子島周辺海域や御所浦島周辺海域において28~56細胞/ml確認されています。)

また, シェトラ マリナを獅子島北東沖において最高1細胞/ml確認しました。

(2) 海況

水 温 (表層): 平均 26.7℃ (27.7℃)

塩 分 (表層): 平均 30.1 (31.6)

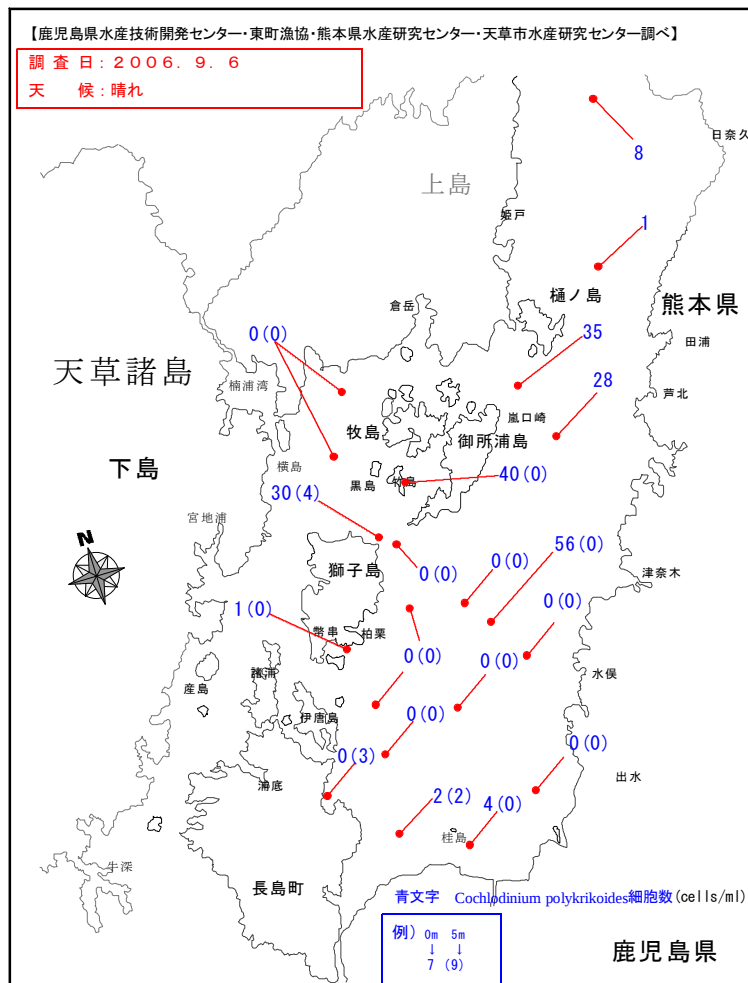
透明度 : 平均 9.2m (8.0m)

()はH元~H17年9月の平均値

[2] 今後の赤潮発生の予想

コクロデ ィウム ホ リリコ デ スは, 広範囲の調査点において細胞が確認されていることから, 八代海においては本種が増加傾向あるものと思われます。

特に, ここ数日, 局所的ながら細胞数が数百細胞になる海域も確認されており, 獅子島周辺にやや細胞数の多い水塊が存在し, 風や潮流による集積・移動を行っているものと思われます。同様に今後についても局所的に高密度になる海域が発生する可能性も十分に考えられるので, 検鏡による細胞数の把握を行うと共に, 海の色や養殖魚の状態に異常を感じたら餌止めを行うなど十分な注意が必要です。



赤潮情報(携 帯 用): <http://kagoshima.suigi.jp/akashio/i/index.shtml>

赤潮図鑑(パソコン用): <http://kagoshima.suigi.jp/akashio/HTML/index.shtml>